



## 第2回学校運営協議会

10月10日に、今年度第2回目の学校運営協議会を行いました。

委員の皆様にご子ども達の学習の様子を見ていただいた後、『熟議』を行いました。今回は、山形市教育委員会社会教育青少年課の小林星太指導主事にファシリテーターをお願いし、『学校と地域がパートナーとなって子どもを育てるために』をテーマに話し合いました。

小林先生から提示された『①人の話をさえぎらない②人の意見を否定しない③1回の発言は1分以内にする』のルールに則って、2つのグループに分かれて話し合いを行いました。このルールがあることで、いつもの会議以上に話し合いが盛り上がり、地域が学校の教育活動に関わることで『子ども達のメリット』『地域のメリット』がたくさん出されました。みなさんの意見を伺うと、子ども達が地域に出て学習することは、子ども達のためになるだけでなく地域作りにも役立つのだと改めて感じたところです。

回を重ねるごとに、学校と地域が一緒になって子どもを育てていく姿が見えてきているように感じます。探検や見学だけではなく、普段から地域に開かれた学校になるよう、今後更に具体的に動いていければと思います。

2グループに分かれての話し合い



学校と地域がパートナーとなり  
子どもを育てるために

学校と地域のかわり  
増えた? 減った?  
同等もしくは増加願望

**地域学習**

- 町・村の視察
- そのほか
- そこの見守り
- 体育の授業の準備

声かけは  
人々から

親子や計算  
目玉  
体育  
給食 掃除  
着衣科 家庭科  
町づくり  
金管バズ

地域へのメリット

- 元気な若者
- 担い手・人のつながり
- 防犯 助合い
- 親とも違う接し方
- 仕事を覚える
- 観光

子ども達のメリット

- 生きた教材・専門性・生きぬく力
- 地域を知る→愛着
- 異年齢との交流
- 地域の子を知ってもらう
- 興味をもつ

「地域学習はみんなのためになる。」  
～たくさんの意見が出されました～

# 吹奏楽発表会に参加しました。

10月23日に山形市小学校吹奏楽発表会が行われ、南山形小学校金管クラブも演奏を披露してきました。今年の曲は、Mrs.GREEN APPLEの『ダンスホール』です。

金管クラブは、発表会に向けて、春から練習を重ねてきました。2学期に入ってからは、運動会などの行事の傍ら練習したり、外部指導者から教えていただいたり、週末に楽器を持ち帰り練習したりと、意欲的に取り組んできました。

発表会当日は、本番に先立ち、全校朝会で、全校児童にも発表曲を演奏してもらいました。演奏後は、大きな拍手や励ましの感想をもらい、全校児童の応援を背中を受けて本番に向かいました。午後の本番では、他校の児童や保護者が見ている中、堂々と演奏してきました。発表後はみんな笑顔で、楽しかったという思いをもてたようでした。



部長・副部長あいさつ



全校児童の前での発表

## 学びの秋です。

各学年とも、校外での学習活動が多くなる時期です。実際に見たり、聴いたり、体験したりすることで学んだことを深めています。



1年秋をさがそう



2年電車でGO!



3年消防署見学

4年みこころの園で交流



5年山形新聞社見学



6年バイキング給食



※学校便りや日々の児童の様子は、HPでもご覧になれます。

